

リスタコートコーティングシステム開発の経緯

1. ビルメンテナンス業者の現状抱える問題点

不況下、叩き合いによる施工金額の低迷・利益率の低下

ドライ方式にとまなう作業の長時間化・大型機材の導入によるコストの増大

ワックス使用による黄変・ビルドアップ・耐久性の低下

品質の低下・剥離作業の負担・管理費の増大・環境への悪影響

作業者の高年齢化

2. 上記問題点に対する対策

新規材料により、建築物の環境衛生・作業者の負担の低減・地球環境と併せてコストを減、高品質な商品をもって他社との差別化をはかり、新規開拓の武器とする。

3. 対策内容についての掘り下げ

従来の保護剤を遥かに凌ぐ光沢を持ち、またそれを長時間維持できるもの

万一汚れても、簡単にクリーニングできるもの

変質・品質低下しないもの

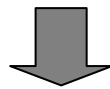
簡単に施工できるもの

新規機材等必要としないもの

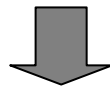
スリップ等による転倒事故を起こさないもの

人体に安全なもの

石油系化学薬品等の有害な汚水を極力発生させないもの



上記の条件を満足させる材料・技術の開発



リスタコートの開発テーマ

人と地球にやさしい材料・技術で高品質を継続させながら、
限りなくメンテナンスフリーに近づける